現場見学会の開催

概要

• B工区の廃棄物土掘削状況について開催



開催結果

開催日: 平成29年1月25日

参加者:10名



次回見学会

・工事の進捗に応じてB工区等で開催予定

C工区、D工区、E工区

進捗状況

- 浸透水の水位よりも高い範囲の廃棄物土を掘削中



撮影日 平成29年2月22日

施工写真

- ① B工区への進入路造成 (C工区)
- ② 進入路 (C工区)
- ③ 廃棄物土 掘削 (DE工区)



二次対策工事土工・処分実績(平成29年2月末現在)

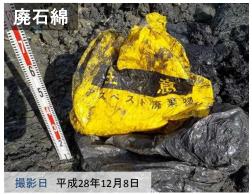
		項目	数量	単位	前回(11月末) との差	
仮置	置物撤去土量		21,300	m³	±0	
ΑI	区他掘削土	.量	94,500	m³	+20,700	
埋房	冥可能物 仮置	<u>量土量</u>	100,200	m³	+15,800	
埋房	冥再生資源		16,300	m³	+2,600	
	廃棄物	可燃物 (主に廃プラスチック類で木くず等が混じるもの)	15,200	t	+2,300	
		不燃物 (ガラス陶磁器くず、金属くず)	980	t	+170	
	完 未彻	有害物(掘削由来:バッテリー、感染性廃棄物相当物)	8.5	t	+0.7	
場		有害物 (場内残置物:バッテリー、変圧器等)	0.8	t	±0	
かへの		有害物 (A-1区画他)	4,300	t	+1,500	
場外への搬出・	廃棄物 混じり の土	ドラム缶およびその内容物が浸潤した 廃棄物土・医療系廃棄物混じり土	74	t	±0	
処分量		鋭利なものを含む等、選別に適さない廃棄物土等	590	t	±0	
量		セメント混合廃棄物土	118	t	±0	
	選別土等	ふっ素が土壌環境基準を超過したもの	3,000	t	±0	
	选別工守	覆土等で鉛が土壌環境基準を超過したもの	1,400	t	+1,100	
	資源化	金属くず	97	t	±0	

掘削した廃棄物

主な廃棄物

・B工区では大型の金属くずや廃石綿の他 栗東町銘のごみ袋が出てきました













選別土 および 覆土等 の適合確認分析

適合確認分析

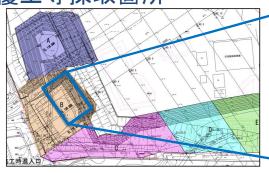
- 300m3毎に分析を実施して埋戻しの可否を判断
- ・分析項目はカドミウム、水銀、鉛、ひ素、ふっ素、ほう素、ダイオキシン類、TOC

(平成29年3月3日現在)

項目	数量	単位	前回(第18回協議会) との差	備考
選別土 適合確認回数	249	回	+ 25	
うち不適合判定数	6	回	± 0	不適合項目:ふっ素
<u>覆土等</u> 適合確認回数	51	回	+ 8	
うち不適合判定数	5	回	+ 3	不適合項目:鉛 搬出土量 約360m³

内容の詳細については別紙「適合確認分析の結果について」をご覧ください

覆土等採取箇所





場外へ 搬出処分しました

12